

■シャッタースピードを速くして撮る 「講師：田村拓也」

- ① シャッタースピードを早くする
→取り込む光が少なくなる（露出アンダー）
- ② ISO感度を上げて補う
→数値を上げ過ぎると、上がりすぎるとノイズで画質がザラザラに。
（どこまで上げて画質的に許せるか、ノイズの出方は機種にもよる）
- ③ 特別な理由（被写界深度を増やす）が無い限りはレンズ絞りは開放
（開放F値が明るいレンズの方が光を取り込む量が多いので有利）

■カメラ設定

- ① 絞り優先モード（A、AV）「初級者向け」失敗が少ない
 - ・絞りは開放（一番小さい数字）
 - ・ISOを大きくする事でシャッタースピードを調整。（○手動、△オート）
 - ・カメラが設定したシャッタースピードを意識する（遅くないか）

（被写体によってブレないスピードやノイズの無いISOとのバランスを考える）
→調整が面倒ならISOオートで感度を最高値にしておく、6400~12800)
- ② シャッタースピード優先モード（S、TV）「中級者向け」
 - ・ブレないシャッタースピードをカメラに設定する
 - ・ISOはオートでカメラ任せ（絞りもカメラ任せ=開放）
 - ・ISOの数字を意識して確認する（許せる範囲内か）
あがりすぎるようなら設定したシャッタースピードを諦め少し遅くする
- ③ 絞り優先モード+シャッター低速限界設定（機種限定）
 - ・絞り優先モードで開放に設定する
 - ・ISO感度はオートに設定する
 - ・ISOオート時のシャッタースピード低減設定を決める
（ブレないシャッタースピードを設定しておく※2）
 - ・カメラが設定したISO感度が上がり過ぎてないか確認
（上がりすぎていたら※2の設定を諦め変更して下げる）
- ④ マニュアルモード
 - ・絞りは開放、シャッタースピードとISO感度の調整で適正露出へ

参考：水族館・・・1/1000 ~ 1/125 秒（クラゲの様な暗い水槽 1/60）
イルカショー 1/1000 ~ 1/2000 以上
フリッカー注意→シャッタースピードと照明が同調すると縞が映り込む